

医療法人社団光仁会 木島病院 アスレチック リハビリ施設



所在地：石川県金沢市松寺町子41-1
 延床面積：1,800㎡
 施工：建築／株式会社竹中工務店
 電気／成瀬電気工事(株)
 完成：平成25年4月

S249

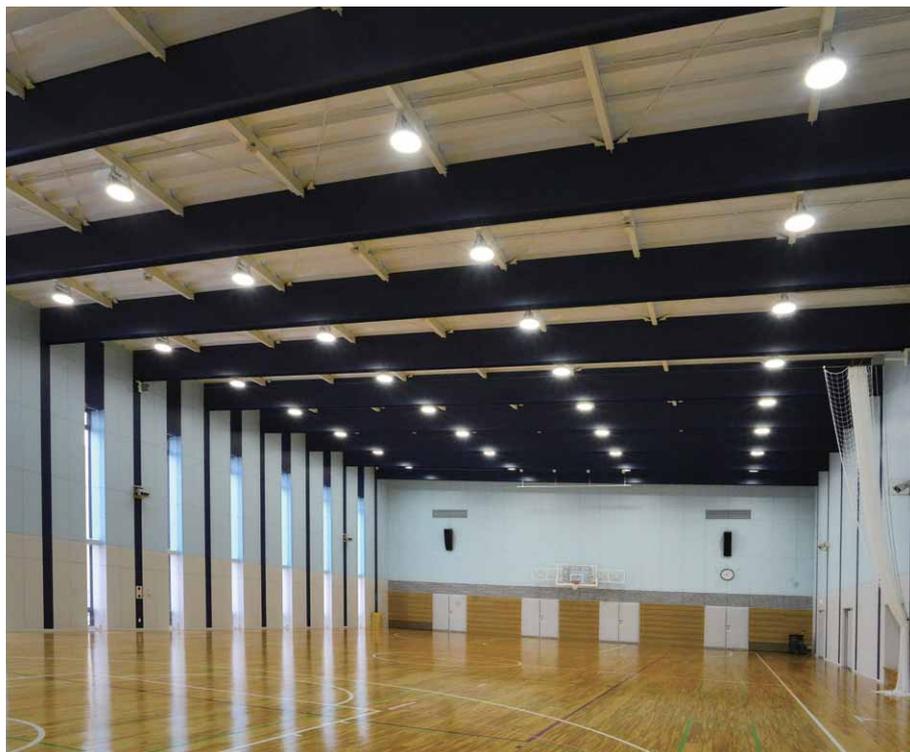
スポーツによる外傷・障害の増加に伴い、より広い場所でのリハビリ治療を可能にするアスレチックリハビリ施設を増築。照明は省エネ、省メンテナンスを実現するLED高天井器具が採用されました

アスレチックリハビリ治療に対応できるように体育館並みの広い空間を有するトレーニング施設が完備

木島病院は整形外科を中心とした病院で、整形外科のほかにもリハビリテーション科、内科、リウマチ科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、外科の診療科目をもち、ベッド数は88床。特に整形外科は充実した医療の提供により、患者の方に厚い信頼を得ており、平成18年には「メディカルフィットネススポーツリハじま」を開設し、年齢層に合った一人ひとりのプログラムを組んだ指導を実施。平成25年には体育館のようなアスレチックリハビリ施設をオープン。怪我・手術した後、段階を考えながら一人ひとりに合った無理のないリハビリを行っていくことで、安全かつ高度なトレーニングの指導が行える施設として活用されています。

快適なリハビリ治療の照明環境を確保しつつ、省エネ・省CO₂が実現するLED高天井器具を均等配置

アスレチックリハビリ施設は、天井高さ約8.2m、面積約640㎡の広さで、怪我や手術後の患者の方々の回復度に合わせたリハビリができるよう段階的に、かつ、健康体に近い状態までの治療を可能にするため、館内にはバスケットボール、ハンドボール、バレーボールなどのコートが用意されています。照明は、長寿命によるメンテナンスフリーで、かつ、消費電力が少ないこと、それにリハビリ患者の方にストレスを与えないために即時点灯・再点灯を可能にすることなどが検討されました。その結果、これらの条件を満足するHID400W形相当のLED高天井器具昼白色（平均消費電力200W）が採用され、等間隔にして4列×10段の計40台を設置。器具には拡散カバー付下面ガードを装備し、グレア軽減とボールなどの衝撃防止を図っています。これにより、快適なアスレチックリハビリ環境を確保しながら、従来のHID高天井器具と比較して約65%の省エネを実現したほか、60,000時間の長寿命光源によりメンテナンスコストを大幅に軽減しています。



省エネ・省メンテナンスで優れた性能を発揮しつつ、快適な明るさを確保するLED高天井器具を均等配置



横位置から内側を望むLED高天井器具の様子



室内窓側から入口方向を望む



平均消費電力200WのLED高天井器具



ダウンライトによるエントランスホールの照明



受付カウンター側から入口方向を望む

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
アスレチック	LED高天井器具	LEDJ-20021WN-DJ2	40	LED 平均消費電力:200W